

総合戦略プロジェクト評価シート（平成27年度実績）

担当部課等名	政策総務部 企画政策課
基本目標	安心な暮らしを守り、住み続けられる地域をつくる
施策	公共施設の総合的なマネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり
プロジェクト	公共施設の総合的マネジメントプロジェクト

実施計画事業評価

	実施計画事業名	事務事業評価
01	安心して住み続けられる地域再生事業	-
02	公有財産管理運営事業	-
03	教育施設整備事業	-
04	道路整備・管理事業	B
05	公園整備・管理事業	-
06	公共下水道事業	-
成果や課題 (箇条書き)	・本プロジェクトにおいて、平成27年度より始動している「道路整備・管理事業」については、道路の維持管理及び新設改良についての住民要望は年々増加の一途をたどっており、適切な人材及び予算の確保により事業の効率化を図る必要がある。	

【参考】(事務事業評価の評価指標)

A: 妥当性・有効性・効率性は良好のため現状維持

B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある

C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)

重要業績評価指標

指標名	基準値	目標値
公共施設の総延床面積	67,824㎡ (平成27年度実績値)	減少 (平成31年度実績値)

該当評価に
レを入れてください

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/>	I: 基本目標の達成に向け、講ずべき施策を構成するプロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する
	<input type="checkbox"/>	II: プロジェクトとしては順調に進行しているが、さらなる推進のためには、一部、事業を改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	III: プロジェクト全体を見直す必要がある
	<input type="checkbox"/>	IV: プロジェクトを休止・廃止する
	説明	本プロジェクトを構成する実施計画事業のほとんどが、平成28年度から実施する計画となっていることから、プロジェクト等の見直しの必要性の判断については、次年度以降に検討することとしたい。

今後の方向性

来年度に向けた課題や意見等	公共施設再配置・町有地有効活用については、現況分析を進めるとともに、さまざまな角度から中長期的な視点で検討を行う。また、広報紙や町ホームページ等を通じて、町民に対する周知広報に努める。
---------------	--

評価者 [担当主管部長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 全面的な見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	施策に設定されているKPIの目標値や、基本目標に設定されている数値目標も意識しながら、目標達成のために、プロジェクトとして効果的、効率的な推進に努める。		